

2026 年度

入学試験問題

地歴・公民 〔公共，政治・経済〕

2 月 3 日

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで，この問題冊子を開かないこと。
2. この冊子は 10 ページある。
3. 解答用紙はマークシート式解答用紙 1 枚で，別に配付する。
4. 本冊子に脱落，印刷不明瞭がある場合は，本試験中に試験監督者に申し出ること。
5. この教科を事前に申込みしていない場合は，受験できない。
6. 受験する教科は受験票に記載してある教科で，本日教科の変更はできない。
7. マークシート式解答用紙の記入上の注意
 - ①マークシート式解答用紙の解答欄は 45 問までであるが，問題の中にある設問数まで解答すること。(問題の中にある の数字が解答番号に対応している)
 - ②解答には，黒鉛筆またはシャープペンシルを使用すること。
 - ③一度記入した解答を訂正する場合は，消しゴムで完全に消してから記入しなおすこと。
 - ④解答用紙を折り曲げたり，破ったり，汚したりしないこと。
 - ⑤解答欄への記入は，マークシート記入例にしたがって，正確にマークすること。
8. 上記の注意を守らない場合は，採点できないことがある。
9. 試験終了後，問題冊子は持ち帰ること。

公共、政治・経済

I 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

民主主義の理念に基づいて創設された政治体制の下で行われる現実の政治を、民主政治と呼ぶ。この民主政治を支える原理が、⁽¹⁾ ア と イ である。とりわけ近代民主政治の大きな特徴は間接民主制を主軸とするところにあるが、その中心に位置づけられるのが⁽²⁾ ウ である。

ウ は、国民が選んだ代表者が議論を重ね社会の様々な意見や利害を調整し、公共的な事柄を決定することによって担われる。その代表者は国民の参政権（選挙権）を通じて選ばれることになるが、しかし、現在多くの民主主義国家で認められているように、広く国民が参政権を獲得するまでの道のりは決して平坦なものではなかった。⁽³⁾

他方で、参政権が拡大し有権者の範囲が拡大していった結果、皮肉にも独裁者が社会的不安に⁽⁴⁾ 乗じて大衆を動員し、国民の権利や自由を否定する抑圧的な政治体制も登場するようになる。民主政治の根幹は多数決原理であるが、しかしときに多数による決定がマイノリティの排斥やマイノリティの権利侵害につながることもあることも歴史は示している。民主政治が⁽⁵⁾ 「多数者の専制」に陥ることのないように、絶えず注意する必要があるだろう。

問1 下線部(1)について、空欄 ア と イ に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 1

- ① ア：国民主権 イ：基本的人権の尊重
- ② ア：国家主権 イ：民族自決権の尊重
- ③ ア：国民主権 イ：民族自決権の尊重
- ④ ア：国家主権 イ：基本的人権の尊重

問2 下線部(2)について、空欄 ウ に当てはまる語句として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 2

- ① 多極共存型民主主義
- ② 専制民主主義
- ③ 大衆民主主義
- ④ 議会制民主主義

問3 下線部(3)について、これに関する記述として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

3

- ① イギリスでは、1837年からチャーティスト運動と呼ばれる男子普通選挙制などを求める参政権拡大の運動が高まり、政府はその要求をすぐに受け入れることになった。
- ② 第一次世界大戦前のアジア諸国では、女性にも参政権を認める普通選挙制が採用されていた。
- ③ 19世紀までは制限選挙制が一般的であったが、その内容は「財産と教養のある人々」にのみ政治参加を認めるというものであった。
- ④ 参政権拡大の動きにより、現在の日本は外国人参政権を積極的に容認するに至った。

問4 下線部(4)について、この政治体制の名称として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

4

- ① リベラリズム
- ② ファシズム
- ③ マキャベリズム
- ④ コミュニズム

問5 下線部(5)について、民主政治がもつ危険性を「多数者の専制」という言葉で表した人物として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

5

- ① トックビル
- ② ホッブズ
- ③ ルソー
- ④ ブライス

Ⅱ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

2025年6月27日、最高裁判所は、2013年から2015年にかけて国が段階的に引き下げてきた生活保護基準を違法とする判断を行い、これにより全国29都道府県で1000名を超える生活保護利用者の原告が提起してきた訴訟に一応の決着がつけられた。

そもそも生活保護制度の根拠となる生活保護法は、日本国憲法25条1項⁽¹⁾が保障する生存権の理念に基づき、すべての国民に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行うことを定めた法律である。そして、そのベースとなっている生存権は、一般に社会権⁽²⁾と呼ばれる人権に分類される。

社会権の歴史は相対的に新しく、それが世界各国の憲法上で保障されるようになっていったのは20世紀以降のことである。⁽³⁾

もっとも、生存権の権利性をめぐっては、学説上でも裁判上でもこれまで激しく議論が戦わされてきた。かつて通説的な立場を占めてきたのがプログラム規定説⁽⁴⁾という考え方であり、後の生存権裁判にも大きな影響を与えてきた1967年5月24日の朝日訴訟⁽⁵⁾最高裁判決もプログラム規定説の立場に立ったとされている。

しかしながら、憲法25条をプログラム規定と解する立場はもはやその通説的立場を失い、現在では生存権の権利性があることを前提にそれを軸として、生存権に対し国会や内閣がもつ裁量権をどのように統制することができるかが議論の焦点となってきた。

問1 下線部(1)について、憲法25条1項に定められた生存権の文言として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

6

- ① 「健康で教養的な最小限度の生活を営む権利」
- ② 「健康で理知的な最低限度の生活を営む権利」
- ③ 「健康で文明的な最小限度の生活を営む権利」
- ④ 「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」

問2 下線部(2)について、社会権を表す表現として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

7

- ① 国家からの自由
- ② 国家による自由
- ③ 国家への自由
- ④ 国家のための自由

問3 下線部(3)について、社会権が登場した背景事情の説明として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

8

- ① 東西冷戦の終結が引き金となって社会権の需要が高まった。
- ② 日本の大正デモクラシーの隆盛が世界に大きな影響を与え社会権の需要が高まった。
- ③ 自由権の絶対的保障による資本主義社会の矛盾の激化、労働運動や社会運動の発展を背景に社会権の需要が高まった。
- ④ 機会の平等を保障する形式的平等の強い影響の下に社会権の需要が高まった。

問4 下線部(4)について、プログラム規定説に関する説明として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

9

- ① 国の努力目標を定めたもので個人に裁判所での救済を求める権利を与えたものではないとする考え方である。
- ② 具体的な権利については政府が特別に定めた法律によって与えられるとする考え方である。
- ③ 権利の実現のためには具体的な予定表を必要とするという考え方である。
- ④ 憲法上の人権はすべて法律によって初めて具体化されるとする考え方である。

問5 下線部(5)について、朝日訴訟に関する説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

10

- ① 児童扶養手当法の併給禁止規定が争われた。
- ② 原告は第1審から最高裁まですべて敗訴に終わった。
- ③ 医療費の自己負担分にあてられた実兄からの仕送りの全額返還を求めた。
- ④ 訴訟自体は敗訴に終わったものの、その後の生活保護制度の改善に影響をもたらした。

Ⅲ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

資本主義経済は、18世紀後半にイギリスで始まった産業革命を通じて確立した。アダム＝スミス⁽¹⁾は、資本主義経済における自由競争の利点を説いた。また、アダム＝スミスは、市場に対して大きな信頼をおき、国家による市場への介入は最小限にとどめるべきだと論じた。

オーストリア出身で後にアメリカ経済学会会長を務めた経済学者 ア ⁽²⁾によると、資本主義経済の発展の原動力となるのは、新しい商品の開発や新たな生産方法の導入などのイノベーション（技術革新）である。

1929年に世界恐慌が起これと資本主義経済の問題があらわになった。経済が自律的に回復しなかったのである。アメリカのフランクリン＝ローズベルト大統領は、大恐慌の克服を目指しニューディール政策を実施した。これは、政府が積極的に経済に介入した事例である。景気の回復を市場に委ねるのではなく、政府が経済に介入し、財政・金融政策を実施して有効需要を拡大することによって景気回復が実現する点を理論化したのがイギリスの経済学者ケインズである。ケインズの考え方はさまざまな国で取り入れられ、政府は景気安定化のみならず、社会保障や社会福祉などにおいても大きな役割を果たすようになった。⁽³⁾⁽⁴⁾

1970年代、世界の国々は不況であるにもかかわらずインフレに陥り、スタグフレーションを経験した。ケインズ理論ではこの問題を解決することができなかったこともあり、1980年代になると、「大きな政府」ではなく「小さな政府」を目指す新自由主義⁽⁵⁾の考え方が広まった。

問1 下線部(1)について、アダム＝スミスが1776年に出版した著書として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 11

- ① 『経済発展の理論』
- ② 『資本主義と自由』
- ③ 『国富論』
- ④ 『雇用、利子および貨幣の一般理論』

問2 下線部(2)について、空欄 ア に当てはまる人物として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 12

- ① ガルブレイス
- ② シュンペーター
- ③ ピケティ
- ④ マルクス

問3 下線部(3)について、ニューディール政策の内容として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

13

- ① 全国産業復興法の制定
- ② 農業調整法の制定
- ③ 宇宙航空研究開発公社の設立
- ④ テネシー川流域開発公社の設立

問4 下線部(4)について、政府が積極的に市場に介入して問題を解決しようとする資本主義を表す言葉として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

14

- ① 産業資本主義
- ② 独占資本主義
- ③ 商業資本主義
- ④ 修正資本主義

問5 下線部(5)について、新自由主義の理論的指導者であった経済学者とその経済思想の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

15

- ① ゴルバチョフ – ペレストロイカ
- ② フリードマン – マネタリズム
- ③ ケネー – レッセ・フェール
- ④ トルーマン – トルーマン・ドクトリン

Ⅳ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

日本では、1897年より、金の保有量に基づいて通貨が発行される制度をとっていた。この制度の下では、中央銀行が紙幣と金との交換を保証していた。1929年の世界恐慌を経て、日本は1931年に管理通貨制度に移行し、それは現在まで続いている。管理通貨制度の下では、中央銀行は紙幣と金との交換を保証していない。

日本の中央銀行は、物価の安定を図ることを通じて国民経済の健全な発展に資することを金融政策の理念としている。ここで金融政策とは、中央銀行が公開市場操作などの政策手段を用いて、金融市場における金利の形成に影響を及ぼし、通貨および金融の調節を行うことである。

問1 下線部(1)について、このような制度の名称として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

16

- ① 顧客本位制
- ② 為替本位制
- ③ 通貨本位制
- ④ 金本位制

問2 下線部(2)について、中央銀行によって金との交換が保証されていない紙幣を表す言葉として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

17

- ① 兌換紙幣
- ② 不換紙幣
- ③ 互換紙幣
- ④ 非換紙幣

問3 下線部(3)について、日本の中央銀行の名称として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

18

- ① 日本政策投資銀行
- ② 日本政策金融公庫
- ③ 日本金融政策銀行
- ④ 日本銀行

問4 下線部(4)について、金融政策に関する記述として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

19

- ① 景気が悪いとき、企業の投資や家計の消費を活発にする減税を行う。
- ② 景気が過熱しているとき、企業の投資や家計の消費を活発にする増税を行う。
- ③ 景気が悪いとき、通貨の供給量を増やして金利を下げる金融緩和政策を行う。
- ④ 景気が過熱しているとき、通貨の供給量を増やして金利を下げる金融引締政策を行う。

問5 下線部(5)について、現在の日本の政策金利として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

20

- ① 無担保コールレート（翌日物）
- ② 公定歩合（基準割引率および基準貸付利率）
- ③ 10年物国債の金利
- ④ 1年物定期預金金利

V 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

青年期は自我に目覚め、自分と他人の違いに改めて気づき、自分はどのような人間なのかを問い直す時期である。⁽¹⁾フランスの思想家ルソーは青年期を第二の誕生と表現し、アメリカの心理学者ホリングワースは⁽²⁾青年期を親から精神的に離れて独立をめざすようになる時期であると指摘した。そして、⁽³⁾アメリカの心理学者エリクソンは、青年期を大人にいたるまでの猶予期間であると指摘した。このように青年期は、子どもから大人への過渡期としてとらえることができる。

青年期は過渡期であるがために、青年期にある人は不安や動揺に襲われると指摘されている。このことについて、ドイツの心理学者レヴィンは青年期にある人を⁽⁴⁾マージナルマンとしてとらえることで説明した。また、前述のエリクソンは、青年期の発達課題として⁽⁵⁾アイデンティティの確立があることを指摘している。青年期は人間の自己形成における重要な時期なのである。

問1 下線部(1)について、ルソーが第二の誕生について触れた著書として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

21

- ① 『エミール』
- ② 『少年の日の思い出』
- ③ 『青年ルター』
- ④ 『サモアの思春期』

問2 下線部(2)について、ホリングワースが表現した青年期に親から精神的に離れて独立することを表す語句として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

22

- ① 精神的親離れ
- ② 独立的思索
- ③ 心理的離乳
- ④ 自立的歩行

問3 下線部(3)について、エリクソンが指摘した猶予期間を表す言葉として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

23

- ① 心理・社会的イニシエーション
- ② 心理・社会的ミディアムピリオド
- ③ 心理・社会的ディレイタイム
- ④ 心理・社会的モラトリアム

問4 下線部(4)について、マージナルマンに関する記述として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

24

- ① マージナルマンは、子どもの集団と大人の集団に同時に所属し、いずれの集団にも安定した帰属意識をもてないため、行動の仕方が一定しない。
- ② マージナルマンは、大人の集団よりも子どもの集団に所属することを望むため、大人の集団とのコミュニケーションがとれず、誤解されやすい。
- ③ マージナルマンは、子どもの時に持つ万能感を肥大させたまま大人になろうとするため、他者から誤解を受けやすく、精神が不安定になる。
- ④ マージナルマンは、子どもと大人のどちらの集団にも所属することができないため、集団への帰属に過度な執着心を持つようになる。

問5 下線部(5)について、アイデンティティの訳語として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

25

- ① 如我等無異
- ② 心理的共時性
- ③ 自他不二
- ④ 自我同一性